

都市と農村の交流活動の推進

～人口減少社会における農村地域の活性化に向けて～

西神ニュータウン研究会 第236回例会

発表者 亀田 道晴 氏 (西区役所伊川谷出張所地域活性化担当係長)
鶴田 善久 氏 (伊川谷オフラインサロン代表)

西神南と学園都市のニュータウンの間にある伊川谷町。東西約 10km にわたり、西側は開発された市街地が、東側は自然豊かで近郊型農業が盛んな農村風景が広がる特色のある町です。

自然豊かな農村地域ですが、高齢化や農業人口の減少などにより、遊休農地の拡大や竹林・里山の整備不全などの課題を抱えています。

これらの課題解決の一助になればと推進している、都市と農村との交流活動について紹介します。

○日 時 2024年2月29日(木) 18:00 ~ 20:00

○場 所 西区役所 5階 地域活動支援コーナー

○会 費 無料



西神中央、西神南、学園都市からなる西神ニュータウンを中心に、ニュータウンの過去、現在、将来について住民主体で意見交換する西神ニュータウン研究会では、例会を毎月開催しています。例会参加者には、「西神ニュータウン路上探検！おもしろマップ(1、2)」をさしあげます。

西神ニュータウン研究会 〒651-2103 神戸市西区学園西町1-1-1 UNITY内
TEL: 078-794-4970 FAX: 078-794-4910
<https://seishin-ntken.net>

【伊川谷出張所】

伊川谷出張所に着任して早3年を迎えようとしています。農村地域の活性化のため、農村が抱える課題を都市部住民への非日常体験に転嫁して提供しようと、遊休農地の再生や放置竹林の整備活動を都市と農村双方の住民と協働して取り組んできました。

伊川谷町の農村地域はニュータウンに囲まれ、また区内6大学とも近接している稀有な立地であり、高いポテンシャルを秘めていると考えています。まだまだ目標の途上ではありますが、これまでの活動について紹介します。



【伊川谷オフラインサロン】

伊川谷オフラインサロン(オフサロ)は、学生や市民が農園でやりたい事を農家が支援して実現し、農家はその過程で自分たちの視点の外からのアイデアを得ることで、農業の発展を目指すグループです。様々な活動の中で、去年はマリスト学園と行った「ポテトプロジェクト」という活動が、ボランティアスピリットアワード全国賞を受賞しました。

農家だけでは、農業は維持できません。農家と市民の交流により、農村にイノベーションが起きるよう、日々活動しています。

